

平成20年4月25日

各 位

会社名NECモバイリング株式会社代表取締役社長松尾 義武

(コード番号 9430 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員 川村 廣樹

(TEL 045-476-2311)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年1月25日の第3四半期決算発表時に公表した平成20年3月期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回予想(A)	130, 300	5, 300	5, 400	3,050	209. 92
今回修正予想(B)	129, 000	5, 700	5, 800	3, 350	230. 57
増減額(B-A)	△1, 300	400	400	300	20. 65
増減率(%)	△1.0	7.5	7. 4	9.8	9.8
前期実績	130, 253	5, 605	5, 641	3, 222	221. 76
前期比増減率(%)	△1.0	1.7	2.8	4. 0	4.0

2. 業績予想修正の理由

当期の売上高につきましては、前回予想に比べてモバイルインテグレーション&サポート事業において基地局整備関連の需要や端末修理台数が増加しましたが、第4四半期の販売代理店の販売台数が予想を下回った為、前回予想比13億円減少の1,290億円となる見込みです。営業利益につきましては、基地局整備関連や端末修理の売上高の増加などにより、前回予想比4億円増加の57億円、当期純利益につきましては、前回予想比3億円増加の33億5千万円を見込んでおります。

以上

本資料に記載されているNECモバイリング株式会社の業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績はさまざまな要因により、見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢・社会的動向、当社の提供する製品やサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、顧客の求めに応じることの出来る技術能力などです。なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。